

湛水直播管理情報（第5号）

～カルパー直播、鉄コーティング直播～

平成30年9月4日

アルプス農協管内農業技術者協議会

今年の直播コシヒカリの出穂期は平年並みとなり、成熟期も平年並みになると予想されます。刈取りまで適切な水管理を行うとともに、適期刈取、丁寧な乾燥・調製作業を心がけ、高品質なアルプス米に仕上げましょう。

1 刈取りまでの水管理

- 刈取りの5~7日前までは間断かん水を行い、適正な土壤水分を保ちましょう。
- フェーンが予想される場合は事前に圃場に水をため、急激な枯れ上がりを防ぎましょう。



2 雑草の抜取り

- 刈取り時に「クサネム」の種子が混入すると、選別の際に除去することが困難になります。
- 異物の混入を防止し翌年の雑草発生を抑制するため、クサネム等の雑草は、刈取りの前に抜いておきましょう。



クサネムが繁茂した圃場

クサネムの種子

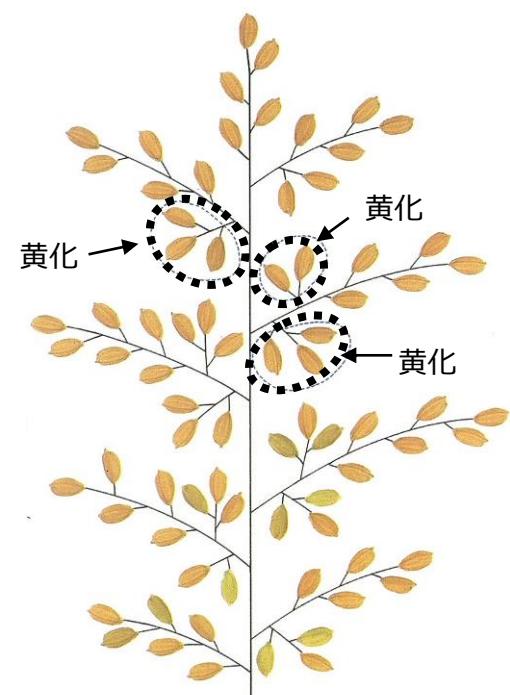
3 適期刈取

- 穂の黄化率85%で刈取りを開始し、刈遅れによる胴割米の発生を防ぐため、計画的に作業を進めましょう。

【刈取適期の目安】

	出穂期	刈取適期(黄化率85%)
カルパー直播	8月3日頃	9月12日頃
鉄コ直播	8月8日頃	9月18日頃

点線内の穂が黄化した頃が
刈取適期(穂黄化率85%)



4 乾燥・調製

- 玄米水分は14.5~15.0%に仕上げましょう。
- 穂水分をこまめにチェックし、過乾燥を防ぎましょう。
- 1.9mmのふるい目を使用し、適正流量でくず米の除去を徹底しましょう。
(乾燥調製の詳細は、當農情報第10号の裏面をご覧ください。)

秋の農作業安全運動実施中(8/20~10/20) ~コンバインでの巻き込まれ事故に注意~